

平成22年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会 第63回全国高等学校バスケットボール選手権大会

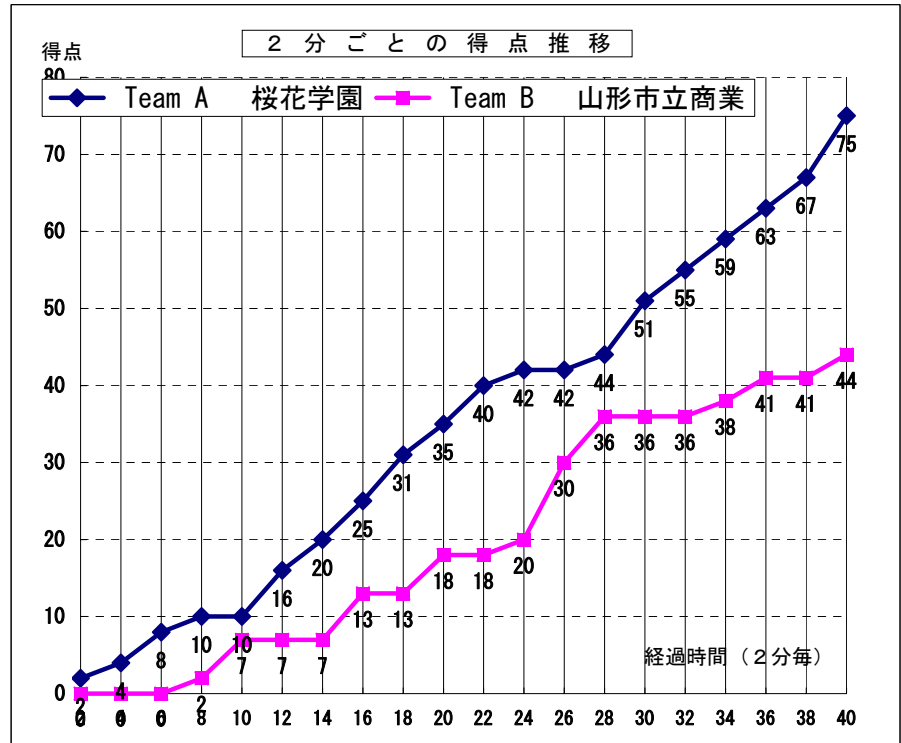
女子 3回戦

試合日	2010年7月31日
開始時間	10:00
会場	西原町民体育館
コート	H
試合順	1

Team A		Team B
桜花学園	75	山形市立商業
愛知県		山形県

Team A 桜花学園		PTS	3P		2P		FT		F	REBOUND			TO	AS	ST	BS	PT	
No.	S		選手名	成功	試投	成功	試投	成功		試投	OR	DR						TOT
4	◎	外山 優子	6	0	0	3	5	0	0	2	0	4	4	0	4	1	0	22:24
5	◎	知久 麻美	2	0	2	1	3	0	0	1	0	6	6	2	1	1	0	13:35
6		三好 南穂	8	0	1	4	7	0	0	0	1	6	7	2	4	0	1	24:51
7		米田 真依	4	0	0	1	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	01:58
8	◎	桂 葵	10	0	0	5	8	0	0	2	2	3	5	3	6	0	3	28:54
9	◎	ヒル 理奈	12	0	0	6	14	0	0	2	1	1	2	1	1	3	0	38:02
10		菅原 絵梨奈	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	1	0	0	0	0	01:58
11		武田 綾華	6	0	0	2	6	2	3	0	3	9	12	6	5	0	0	19:10
12		佐藤 ひかる	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	01:58
13		永野 真紗恵	2	0	0	1	2	0	0	0	0	2	2	1	0	0	0	09:08
14		河村 美幸	8	0	0	4	4	0	0	0	0	2	2	1	0	0	0	10:05
15	◎	白 慶花	17	0	0	7	11	3	3	3	5	0	5	1	0	0	3	27:57
16			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	00:00
17			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	00:00
18			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	00:00
Team / Coach:		井上 眞一																
合計			75	0	3	34	61	7	8	12	12	34	46	19	21	5	7	200
			RATE		0.0%		55.7%		87.5%									

Team B 山形市立商業		PTS	3P		2P		FT		F	REBOUND			TO	AS	ST	BS	PT	
No.	S		選手名	成功	試投	成功	試投	成功		試投	OR	DR						TOT
4	◎	横山 史佳	10	0	0	5	14	0	0	2	0	2	2	2	3	2	5	38:48
5	◎	太田 夏生	20	5	14	1	3	3	4	2	2	3	5	0	0	2	1	40:00
6	◎	大沼 美琴	8	0	2	4	14	0	0	1	1	2	3	4	1	1	1	38:34
7	◎	加藤 臨	2	0	3	1	10	0	0	2	6	2	8	4	2	2	0	36:39
8		砂田 早紀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	00:00
9		飛塚 真紀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	00:00
10		本木 麗香	0	0	1	0	3	0	0	1	0	2	2	1	0	0	0	13:11
11		須藤 さつき	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	04:33
12	◎	高橋 美緒	4	0	3	1	4	2	2	1	1	1	2	1	2	0	0	28:15
13		佐藤 楓	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	00:00
14		清野 真好	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	00:00
15		鈴木 智美	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	00:00
16			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	00:00
17			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	00:00
18			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	00:00
Team / Coach:		高橋 仁																
合計			44	5	23	12	49	5	6	9	12	12	24	12	8	7	7	200
			RATE		21.7%		24.5%		83.3%									



タイムアウトは経過時間で表示しています

CTO	1・2P	3・4P	OT 1	OT 2	OT 3	OT 4
TeamA	14:08	25:59				
TeamB	5:57	13:15	29:54	31:49	35:16	

戦評

大会三日目、第一試合は両チームとも二回戦を快勝しベスト8かけた試合。
五連覇の偉業を達成するため全員バスケで望む桜花学園と、昨日20得点をたたき出した三年生コンビ#4#5でチームを引っ張る山形市立商業の対戦。
第1Pは両チームともハーフコートマンツーマンでスタート。桜花学園#15に変わって出場した#14が直後にポストプレーでシュートを決め先制。その後、両チームとも激しいディフェンスでノーマークでシュートを打つことができず得点がとまる。桜花学園がじよよにインサイドにボールを集め、高さを武器に有利にゲームを進める。点数が入らない山形は、残り4分8対0でタイムアウト要求。山形#12はスクリーンからノーマーク作りシュートを決める。#5も1m離れた地点から3Pを決めゲームの流れを戻す。10対7で3点桜花学園リードで終了。
第2Pは、桜花学園がゲームのテンポを上げランニングプレーを展開する。#9のミドルシュートも入り点差を11点にする。すかさず山形は、二回目のタイムアウトを取る。山形#5は果敢にドライブを仕掛けファールをさそいフリースローを決める。#6もオフェンスリバウンドをまぎ取りシュートを決め踏ん張るも、桜花学園のあたり強さと、シュート力で点差を広げていく。35対18で桜花学園17点リードで前半を折り返す。
第3Pは、前半同様ハーフコートマンツーマンでスタート。桜花学園#11のアシストから#15のシュートが決まりゲームが動く。再び#11は速攻で1対1をしかけファールをもらい、フリースローを決め点差を20点に広げる。対する山形も、#6のハイポストからのターンシュートを決め意地を見せるも桜花学園の運動量は衰えない。山形は速攻から再び#6がシュートを決め差をつめる。桜花学園15点リードで最終Pを迎える。
第4Pに入り、山形はディフェンスをオールコートマンツーマンに変え、プレッシャーをあたえる。桜花学園#15がオフェンスリバウンドを取りファールを受けフリースローを決め点差を広げる。対する山形は、タイムアウトやメンバーチェンジでゲームの流れを変えようとするが、桜花学園のガード陣が安定してゲームを作る。山形も#4の力強いリバウンドや#5の3Pで応戦。必死に食らいつくが、巧みなゲーム運びで桜花学園が75対44でベスト8に勝ち進んだ。

主審	渡邊 整	副審	隅谷 篤司	戦評	谷畑 学
----	------	----	-------	----	------